

## 日曜学校だより 保護者のみなさまへ

2014年8月3日号 no.2

こんにちは、賢明寺副住職の大江英崇(おおえひでたか)です。  
台風が近づいており、みなさまご心配の事と思います。

この時によくいわれることで、「～では、はあんな被害があった。」という話のあとに、  
「ひどいね。かわいそうやねえ。 あそこに比べたらこっちはましと思わないとねえ。」

ということをあちこちで聞かれると思います。

しかしながら、この言葉というのは、立ち止まって考えないといけない言葉だと思います。  
この言葉は同情しているようで、相手を下に見ているのではないのでしょうか？

相手と比べたうえで、自分の方がいいという話は、相手にとっては非常に不愉快な話なのです。  
反対に、場合によっては私も比べられ、苦しい時に、下に見られるということも考えないといけません。

被害にあわれた現地の人にとってみれば、悲しみ、苦しみ、言い知れぬ不安があることでしょう。  
そこで私たちが言えるのは、ただ、「つらいな」、「苦しいな」だけなのではないのでしょうか？

本当に相手の立場に立った時、人と比べてどうこう言う必要はまったくないのです。それを仏様は教えて下さいます。  
仏様の目は私たちを平等に見て下さいます。仏様は比べるということをなさいません。  
私たちも、少しずつ、仏様のまねをさせていただきますよね。

ぜひ、相手の気持ちになって考えるということ、子どもさんと話あってみましょう。  
(この文を読み聞かせていただくのもいいと思います。)

合掌

◎次回は9月14日(日)の14時からです。

**お念珠**(持っている方は**式章**も)、**連絡物入れ**、**出席カード**、**タオル**を忘れないようにお願いします。



—ご案内—

8月25日(月)、26日(火) 宇島、教圓寺さまにて  
お寺に泊まろう！

お寺のグループ主催の、小学生対象の一泊二日のサマーキャンプが開催されます。

**8月16日締め切り 締切迫る！**